



平成27年8月4日

各 位

会 社 名 株式会社 ヤマックス
 代表者名 代表取締役社長 茂森 拓
 (J A S D A Q ・ 5 2 8 5)
 問合せ先 取締役管理本部長 長岡 純生
 電 話 0 9 6 - 3 8 1 - 6 4 1 1

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成27年8月4日開催の当社取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 処分の概要

(1) 処分期日	平成27年8月21日
(2) 処分株式数	785,000株
(3) 処分価額	1株につき272円
(4) 資金調達の額	213,520,000円
(5) 募集又は処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分予定先	宇部三菱セメント株式会社 365,000株 共和コンクリート工業株式会社 220,000株 株式会社栗本鐵工所 150,000株 株式会社ダイクレ 50,000株
(7) その他	上記各号については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力が発生することを条件とする。

2. 処分の目的及び理由

当社は、昭和38年の会社設立以来、土木・建築用コンクリート二次製品の開発、設計、製造及び販売を主たる業務とし、「人と環境の最適な調和を提唱し、豊かな社会の発展に貢献します。」の経営理念のもと、広く社会基盤整備事業に従事してまいりました。

現在、当社は、発行済株式数11,580,000株の22.66%にあたる2,625,130株を自己株式として保有しております。この自己株式を保有することとなった主たる要因は、平成24年9月に大株主であった連結子会社の茂森興産株式会社（吸収合併時、当社の株式を2,430,000株保有）を吸収合併したことに依ります。この連結子会社の吸収合併以降、継続的に自己株式の活用について社内検討を重ねた結果、取引先との関係強化により事業基盤を強固にし、将来にわたる安定株主を確保することを目的として活用することが望ましいとの結論に至りました。そこで、信頼できる取引先に対して自己株式の引受について交渉の結果、この度の割当につきましては、同意を頂きました上記4法人に対して第三者割当による自己株式処分を行うことを決定いたしました。

また、今後におきましても、当社の意向に賛同頂き自己株式の引受に同意頂ける取引先に対し、第三者割当による自己株式の処分に取り組んで参りたいと考えております。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引予定金額）

①払込金額の総額	213,520,000円
②発行諸費用の概算額	200,000円
③差引手取概算額	213,320,000円

- (注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。
2. 発行諸費用の概算額の内訳は、関係書類作成費用の概算等であります。

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額	支出予定時期
埼玉工場のコンクリート製品製造設備（自動化ライン）の維持・更新	120百万円	平成27年8月～平成27年12月
上記以外の主要各工場のコンクリート製品製造設備の維持・更新	93百万円	平成27年8月～平成28年3月

(注) 調達資金の支払実行までの管理は、当社銀行口座にて行います。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

今回の自己株式処分により調達する資金は、その全額を設備投資に充当する予定で、当社の生産能力を維持し、更なる事業基盤の強化・安定を図る事で当社の企業価値を向上させることが出来るため、この資金使途は合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額は、本件第三者割当による自己株式処分の取締役会決議日の直前営業日（平成27年8月3日）の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値である272円といたしました。この算定方法を採用いたしましたのは、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」から、第三者割当により株式の発行を行う場合には、その払込金額は原則として株式の発行に係る取締役会決議の直前日の価額（直前日における売買がない場合は、当該直前日から遡った直前日の価額）を基準として決定することとされていること、また、当社は平成27年7月31日に平成28年3月期第1四半期決算短信を発表しており、公表日以降の市場で形成された価額の方が、一時的な株価変動の影響などの特殊要因などがない限りは算定根拠として客観性が高く合理的なものだと判断したためであります。

なお、当該処分価額につきましては、取締役会決議日の同直前営業日までの1ヶ月間（平成27年7月4日から平成27年8月3日まで）の終値の平均値273円（円未満切捨て）に対しては0.37%のディスカウント、同直前営業日までの3ヶ月間（平成27年5月4日から平成27年8月3日まで）の終値の平均値286円（円未満切捨て）に対しては4.90%のディスカウント、直前営業日までの6ヶ月間（平成27年2月4日から平成27年8月3日まで）の終値の平均値296円（円未満切捨て）に対しては8.11%のディスカウントとなります。

当該処分価額は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠し、前述のとおり合理的と考えられる算定根拠により決定した価額であり、特に有利な処分価額には該当しないものと判断しております。

また、取締役会に出席した監査役3名（うち社外監査役2名）全員からも、当該処分価額は合理的と考えられる算定根拠により決定され、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」にも準拠していることから、特に有利な処分価額には該当せず適法である旨の意見を得ております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した理由

本件第三者割当による自己株式処分数785,000株（議決権785個）の発行済株式数（11,580,000株、平成27年3月31日現在）に占める割合は6.77%（自己株式処分前の総議決権8,951個に占める割合は8.76%）となり、また、本件第三者割当による自己株式処分により割り当てる予定の当社普通株式並びに最近6ヶ月間に実施した平成27年3月23日払込完了の第三者割当による自己株式処分により割り当てた当社普通株式の合計数は1,015,000株（議決権数1,015個）となり、当該第三者割当による自己株式処分を決議した取締役会日時点の当社発行済株式総数11,580,000株（総議決権8,721個）に対し8.76%（総議決権に対し11.63%）と一定の希薄化が生じるものと認識しております。

しかしながら、今回の自己株式処分により調達する資金は、その全額を設備投資に充当する予定で、当社の生産能力を維持し、更なる事業基盤の強化・安定を図る事で当社の企業価値を向上させることが出来るため、処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断いたしました。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要

(1) 名 称	宇部三菱セメント株式会社			
(2) 所 在 地	東京都千代田区神田駿河台2丁目2番地			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 氣仙伊作			
(4) 事 業 内 容	セメント、セメント系固化材、スラグ粉等の販売			
(5) 資 本 金	8,000百万円（平成27年3月31日現在）			
(6) 設 立 年 月 日	平成10年7月1日			
(7) 発 行 済 株 式 数	5,576株（平成27年3月31日現在）			
(8) 決 算 期	3月31日			
(9) 従 業 員 数	294名（平成27年3月31日現在）			
(10) 主 要 取 引 先	三菱商事建材株式会社、宇部建設資材株式会社、カイハツ産業株式会社			
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行			
(12) 大株主及び持株比率	宇部興産株式会社	50.00%		
	三菱マテリアル株式会社	50.00%		
(13) 当事会社間の関係				
資 本 関 係	該当事項はありません。			
人 的 関 係	該当事項はありません。			
取 引 関 係	当該会社は、当社で製造するコンクリート二次製品の原材料であるセメントの仕入先であります。			
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。			
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
純 資 産		15,648	16,638	17,676
総 資 産		81,965	82,023	81,923
1株当たり純資産(円)		2,806,326.06	2,983,938.45	3,170,047.02
売 上 高		119,721	129,610	130,599
営 業 利 益		1,923	1,904	1,633
経 常 利 益		1,713	1,711	1,551
当 期 純 利 益		590	972	981
1株当たり当期純利益(円)		105,888.77	174,475.75	176,076.12
1株当たり配当金(円)		—	—	—

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名 称	共和コンクリート工業株式会社			
(2) 所 在 地	北海道札幌市北区北8条西3丁目28番地			
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 本間丈士			
(4) 事 業 内 容	土木建築用コンクリート製品の企画開発及び製造・販売、土木建築工事の設計・施工管理、その他附帯業務			
(5) 資 本 金	833 百万円 (平成 27 年 5 月 31 日現在)			
(6) 設 立 年 月 日	昭和 30 年 5 月 12 日			
(7) 発 行 済 株 式 数	1,666,545 株 (平成 27 年 5 月 31 日現在)			
(8) 決 算 期	5 月 31 日			
(9) 従 業 員 数	460 名 (平成 27 年 5 月 31 日現在)			
(10) 主 要 取 引 先	国土交通省、農林水産省、各都道府県及び市町村、各建設会社			
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社北洋銀行、みずほ信託銀行株式会社、三井住友銀行株式会社			
(12) 大株主及び持株比率	太平洋セメント株式会社	34.40%		
	共和企興株式会社	30.45%		
	本間丈士	6.88%		
	共和コンクリート工業社員持株会	6.69%		
	本間公也	6.64%		
	本間良子	2.73%		
	本間倫子	1.85%		
	株式会社みずほ銀行	1.30%		
	みずほ信託銀行株式会社	1.30%		
	株式会社北洋銀行	1.30%		
(13) 当事会社間の関係				
資 本 関 係	該当事項はありません。			
人 的 関 係	該当事項はありません。			
取 引 関 係	当該会社と当社の間において土木用コンクリート二次製品の売買取引があります。			
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。			
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 25 年 5 月期	平成 26 年 5 月期	平成 27 年 5 月期
純 資 産		11,811	12,562	14,874
総 資 産		32,287	36,118	37,926
1 株 当 たり 純 資 産 (円)		7,087.29	7,537.92	8,924.78
売 上 高		38,656	45,208	47,137
営 業 利 益		2,484	4,322	4,990
経 常 利 益		2,356	4,135	4,834
当 期 純 利 益		2,106	906	2,431
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)		1,263.91	543.61	1,458.85
1 株 当 たり 配 当 金 (円)		100.0	100.0	100.0

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名 称	株式会社栗本鐵工所			
(2) 所 在 地	大阪府大阪市西区北堀江1丁目12番19号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福井秀明			
(4) 事 業 内 容	鉄鋼業			
(5) 資 本 金	31,186百万円(平成27年3月31日現在)			
(6) 設 立 年 月 日	昭和9年5月10日			
(7) 発 行 済 株 式 数	133,984,908株(平成27年3月31日現在)			
(8) 決 算 期	3月31日			
(9) 従 業 員 数	(連結)2,004名(平成27年3月31日現在)			
(10) 主 要 取 引 先	各官公庁、電力会社			
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社みずほ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社三井住友銀行、みずほ信託銀行株式会社			
(12) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9.63%		
	太陽生命保険株式会社	9.02%		
	日本生命保険相互会社	5.06%		
	株式会社りそな銀行	3.31%		
	株式会社みずほ銀行	2.70%		
	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ信託口 再信託受託者	2.38%		
	資産管理サービス信託銀行株式会社			
	岩谷産業株式会社	2.16%		
	株式会社三井住友銀行	2.03%		
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1.92%		
	富士火災海上保険株式会社	1.59%		
(13) 当事会社間の関係				
	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当該会社の連結子会社である日本カイザー株式会社と当社の間において建築用コンクリート二次製品の売買取引があります。		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
	連 結 純 資 産	45,905	45,307	49,584
	連 結 総 資 産	129,934	129,021	127,884
	1株当たり連結純資産(円)	344.83	339.83	380.30
	連 結 売 上 高	98,175	103,664	98,394
	連 結 営 業 利 益	5,888	5,402	2,925
	連 結 経 常 利 益	5,525	4,691	2,553
	連 結 当 期 純 利 益	2,898	3,747	1,598
	1株当たり連結当期純利(円)	21.93	28.35	12.34
	1株当たり配当金(円)	4.0	4.0	4.0

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名 称	株式会社ダイクレ			
(2) 所 在 地	広島県呉市築地町1番24号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本浩			
(4) 事 業 内 容	金属製品製造業			
(5) 資 本 金	460百万円（平成27年3月31日現在）			
(6) 設 立 年 月 日	昭和26年5月26日			
(7) 発 行 済 株 式 数	9,200,000株（平成27年3月31日）			
(8) 決 算 期	3月31日			
(9) 従 業 員 数	413名（平成27年3月31日）			
(10) 主 要 取 引 先	伊藤忠丸紅テクノスチール株式会社、三井物産メタルワン建材株式会社			
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社広島銀行、株式会社みずほ銀行			
(12) 大株主及び持株比率	ダイクレ総業株式会社		13.71%	
	ダイクレエンジニアリング四国株式会社		9.80%	
	株式会社廣機器製作所		9.32%	
	株式会社ルビコン		8.92%	
	ダイクレ興産株式会社		8.90%	
	株式会社大呉サービス・ステーション		8.75%	
	株式会社ダイクレ・レンタリース		4.81%	
	有限会社山本長寿園		4.46%	
	山本紳		3.35%	
	樽本久		3.35%	
(13) 当事会社間の関係				
	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当該会社は、当社の製造する道路用コンクリート二次製品に必要なグレーチング（鋼鉄製格子状側溝蓋）の仕入先であります。		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
	純 資 産	10,280	10,626	10,764
	総 資 産	20,061	20,883	20,355
	1株当たり純資産（円）	1,117.49	1,155.00	1,170.03
	売 上 高	17,343	18,467	17,814
	営 業 利 益	633	677	620
	経 常 利 益	654	659	579
	当 期 純 利 益	346	368	161
	1株当たり当期純利益（円）	37.68	40.00	17.52
	1株当たり配当金（円）	2.5	2.5	2.0

（単位：百万円。特記しているものを除く。）

（注）処分予定先である株式会社栗本鐵工所は、東京証券取引所に上場しているため、当社は、株式会社栗本鐵工所が東京証券取引所に提出しているコーポレート・ガバナンス報告書において、「反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況」の記載内容を確認することにより、株式会社栗本鐵工所の役員及び主要株主が反社会的勢力ではなく、反社会的勢力とは一切関係していないと判断しております。

また、宇部三菱セメント株式会社、共和コンクリート工業株式会社、株式会社ダイクレの3社については、直接のヒアリングやインターネット上に掲載のある情報を分析するなどして調査を行い、宇部三菱セメント株式会社、共和コンクリート工業株式会社、株式会社ダイクレの3社の役員及び主要株主が反社会的勢力ではなく、反社会的勢力とは一切関係していないと判断しております。

以上のとおり、当社は、処分予定先の役員及び主要株主が反社会的勢力ではなく、反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を東京証券取引所に提出しております。

(2) 処分予定先の選定した理由

「2. 処分の目的及び理由」に記載のように、当社は、事業基盤の強化を主眼として信頼できる取引先に対して第三者割当による自己株式の処分を行うことを検討し、この度、宇部三菱セメント株式会社、共和コンクリート工業株式会社、株式会社栗本鐵工所、株式会社ダイクレの4社を処分予定先とした自己株式処分を実施することといたしました。（なお、4社には長期的に株式を保有して頂ける意向を表明して頂いております。）

処分予定先の選定した理由は以下のとおりであります。

①宇部三菱セメント株式会社

宇部三菱セメント株式会社は、当社で製造するコンクリート二次製品の原材料であるセメントの主要仕入先の内の1社であります。第三者割当を引き受けて頂くことによる取引関係の強化が、当社の事業基盤の強化に繋がるとの判断から、同社を処分予定先として選定いたしました。

②共和コンクリート工業株式会社

共和コンクリート工業株式会社は、港湾・河川向けコンクリート二次製品を主力に、全国に数多くの営業拠点・工場を有するコンクリート二次製品業界のリーディングカンパニーであります。第三者割当を引き受けて頂くことによる互恵関係構築により、双方が有するノウハウ等の技術的補完と双方が有する生産設備や工法等の経営資源を有効に活用することは事業拡大に繋がり、当社の事業基盤の強化に貢献するとの判断から、同社を処分予定先として選定いたしました。

③株式会社栗本鐵工所

株式会社栗本鐵工所は、当社が取引させて頂いている日本カイザー株式会社の親会社であります。日本カイザー株式会社は、建築・土木分野においてカイザートラス筋を用いる各種工法を確立させる等、技術力に高い評価を得ているハーフプレキャストメーカーであり、当社で製造する建築用コンクリート二次製品の仕入先かつ販売先であります。第三者割当を引き受けて頂くことにより、取引関係が強化され当社の事業基盤の強化に貢献するとの判断から、日本カイザー株式会社に割当引受けを打診したところ、同社の親会社である株式会社栗本鐵工所より今後の株式会社栗本鐵工所グループ全体での互恵関係構築を視野に株式会社栗本鐵工所において割当引受けの同意を頂きましたので、株式会社栗本鐵工所を処分予定先として選定いたしました。

④株式会社ダイクレ

株式会社ダイクレは、当社の道路用コンクリート二次製品に必要な不可欠なグレーチング（鋼鉄製格子状側溝蓋）のトップメーカーであります。第三者割当を引き受けて頂くことでコンクリート二次製品に関する情報を共有する等、土木用セメント製品事業の分野において取引関係が強化されるとともに、ビジネス機会の拡大に繋がることから、当社の事業基盤の強化に貢献するとの判断により、同社を処分予定先として選定いたしました。

(3) 処分予定先の保有方針

処分予定先である宇部三菱セメント株式会社、共和コンクリート工業株式会社、株式会社栗本鐵工所、株式会社ダイクレの4社からは、長期的に継続して当社株式を保有する旨の意向を確認しております。

また、それぞれ4社との間で、本件第三者割当の期日から2年間において、処分予定先である4社が本件第三者割当により取得した当社株式の全部または一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価額、譲渡の理由、譲渡方法等を当社に書面にて報告し、当社が当該報告に基づく報告を株式会社東京証券取引所に行い、当該報告の内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を締結する予定であります。

(4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した事項

当社は、処分予定先の払込みに要する資金の存在に関して、株式会社栗本鐵工所（東京証券取引所1部上場）については、直近の有価証券報告書により、本自己株式処分に係る払込に必要かつ十分な現預金を保有していることを確認しております。

また、宇部三菱セメント株式会社、共和コンクリート工業株式会社、株式会社ダイクレの3社については、直近の財務諸表等の提示を受けることにより、本自己株式処分に係る払込に必要かつ十分な現預金を保有していることを確認しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成27年3月31日現在）		処 分 後	
株式会社ヤマックス（自己株式）	22.66%	株式会社ヤマックス（自己株式）	15.89%
茂森 潔	8.13%	茂森 潔	8.13%
茂森 拓	3.54%	茂森 拓	3.54%
資金管理サービス信託銀行株式会社	2.86%	宇部三菱セメント株式会社	3.15%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2.69%	資金管理サービス信託銀行株式会社	2.86%
株式会社SBI証券	2.64%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2.69%
ヤマックス従業員持株会	2.51%	株式会社SBI証券	2.64%
株式会社みずほ銀行	2.07%	ヤマックス従業員持株会	2.51%
株式会社南日本銀行	2.07%	株式会社みずほ銀行	2.07%
株式会社麻生	2.02%	株式会社南日本銀行	2.07%

（注）処分後の大株主及び持株比率については、平成27年3月31日現在の株主名簿を基準として記載しております。

8. 支配株主との取引等に関する事項

本取引は、支配株主との取引等に該当しません。

9. 今後の見通し

当期業績予想への影響はありません。

10. 企業行動規範上の手続き

本件第三者割当は、①希釈率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

11. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
連結売上高	12,682百万円	14,360百万円	15,498百万円
連結営業利益	△163百万円	428百万円	512百万円
連結経常利益	△372百万円	313百万円	415百万円
連結当期純利益	△457百万円	217百万円	488百万円
1株当たり連結当期純利益	△55.83円	26.55円	56.83円
1株当たり配当金	－円	5.0円	5.0円
1株当たり連結純資産	263.99円	278.50円	346.06円

（注）△は損失を示しております。

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成27年8月4日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	11,580,000株	100%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－	－
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－	－
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－	－

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
始値	107円	142円	340円
高値	190円	382円	425円
安値	83円	122円	238円
終値	144円	341円	300円

② 最近6ヶ月間の状況

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
始値	307円	308円	300円	314円	290円	286円
高値	330円	319円	320円	336円	299円	286円
安値	296円	297円	297円	273円	275円	256円
終値	307円	300円	308円	291円	279円	272円

③ 発行決議日前営業日における株価

	平成27年8月3日
始値	275円
高値	275円
安値	272円
終値	272円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

第三者割当（自己株式処分）

払 込 期 日	平成26年3月24日
調 達 資 金 の 額	54,800,000円
処 分 価 額	1株につき274円
処 分 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	11,580,000株
当 該 処 分 に よ る 処 分 株 式 数	200,000株
処 分 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	11,580,000株
処 分 先	株式会社ナルックス
発 行 時 に お け る 当 初 の 資 金 使 途	運転資金
発 行 時 に お け る 支 出 予 定 時 期	平成26年4月以降
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	全額を土木・建築用セメント製品事業の運営に係る原材料・労務費の支払（運転資金）に充当しております。

払 込 期 日	平成26年8月22日
調 達 資 金 の 額	99,710,000円
処 分 価 額	1株につき295円
処 分 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	11,580,000株
当 該 処 分 に よ る 処 分 株 式 数	338,000株
処 分 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	11,580,000株
処 分 先	茂森 拓
発 行 時 に お け る 当 初 の 資 金 使 途	運転資金
発 行 時 に お け る 支 出 予 定 時 期	平成26年8月以降
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	全額を土木・建築用セメント製品事業の運営に係る原材料・労務費の支払（運転資金）に充当しております。

払込期日	平成27年3月23日
調達資金の額	70,380,000円
処分価額	1株につき306円
処分時における発行済株式数	11,580,000株
当該処分による処分株式数	230,000株
処分後における発行済株式総数	11,580,000株
処分先	伊藤忠丸紅テクノスチール株式会社
発行時における当初の資金使途	運転資金
発行時における支出予定時期	平成27年3月以降
現時点における充当状況	全額を土木・建築用セメント製品事業の運営に係る原材料・労務費の支払（運転資金）に充当しております。

12. 処分要領

(1) 処分株式数	785,000株
(2) 処分価額	1株につき272円
(3) 処分価額の総額	213,520,000円
(4) 処分方法	第三者割当による処分
(5) 処分予定先	宇部三菱セメント株式会社 共和コンクリート工業株式会社 株式会社栗本鐵工所 株式会社ダイクレ
(6) 処分期日	平成27年8月21日
(7) 処分後の自己株式数	1,840,130株

以上